

一般国道2号 周南立体

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道2号 周南立体 <small>しゅうなんりつたい</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：山口県周南市孝田町 <small>やまぐち しゅうなん こうだちょう</small> 至：山口県周南市徳山 <small>やまぐち しゅうなん とくやま</small>	延長	3.5 km		
事業概要					
<p>一般国道2号は、大阪府大阪市を起点とし、福岡県北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。</p> <p>周南立体は、周南市孝田町から周南市徳山に至る延長3.5km区間の交差点立体化及び交差点改良を行う事業である。</p> <p>事業目的は、周南市内の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流交通や地域連携の円滑化。</p>					
H20年度事業化	S41年度都市計画決定	工事未着手			
全体事業費	約45億円	事業進捗率	約5%	供用済延長	0.0km
		(H28年度末見込み)			
計画交通量	47,700台/日				
費用対効果分析結果	B/C (3便益) <small>(事業全体)</small>	総費用 <small>(残事業)/事業全体</small>	総便益 <small>(残事業)/事業全体</small>	基準年 平成25年	
	<small>(残事業)</small>	37/39億円 事業費：35/37億円 維持管理費：1.8/1.8億円	96/96億円 走行時間短縮便益：80/80億円 走行費用減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：3.7/3.7億円		
感度分析の結果					
<p>交通量：B/C=1.9~3.2 (交通量±10%) (事業全体) 交通量：B/C=2.0~3.3 (交通量±10%) (残事業)</p> <p>事業費：B/C=2.2~2.7 (事業費±10%) 事業費：B/C=2.4~2.9 (事業費±10%)</p> <p>事業期間：B/C=2.4~2.5 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=2.5~2.7 (事業期間±10%)</p>					
事業の効果等					
<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・渋滞における損失時間の削減が期待される ・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳山下松港（国際拠点港湾）から徳山東ICへのアクセス向上が期待される <p>③国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が期待される <p>④個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周南市徳山動物園（H26観光入込客数：約31万人/年）等へのアクセス向上が期待される <p>⑤安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三次救急医療機関（徳山中央病院）へのアクセス向上が期待される <p>⑥災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道2号が山口県地域防災計画における第1次緊急輸送道路として位置づけあり <p>⑦地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が期待される <p>⑧生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOx排出量の削減が期待される ・SPM排出量の削減が期待される <p>⑨その他プロジェクトとの関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次周南市まちづくり総合計画において、“産業基盤の整備（幹線道路網の整備・充実）”として位置づけられている（平成27年3月、周南市） 					

関係する地方公共団体等の意見

山口県知事の意見：

一般国道2号周南立体の「対応方針（原案）」案に対して、異存はない。

引き続き、地域の合意形成を図りながら、コスト縮減等を考慮の上、早期完成に向けて、より一層の事業促進に努めていただきたい。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

H23年5月に国際拠点港湾徳山下松港が国際バルク戦略港湾（石炭）に指定され、周南バルクターミナル等関連事業の整備が進んでいる。

H23年4月より徳山中央病院に救命救急センターが開設され、県内で5番目、周南地域で唯一の三次救急医療体制が整った。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成28年度末で事業全体の進捗率は5%となる見込みである。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査・設計を行っており、早期開通を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

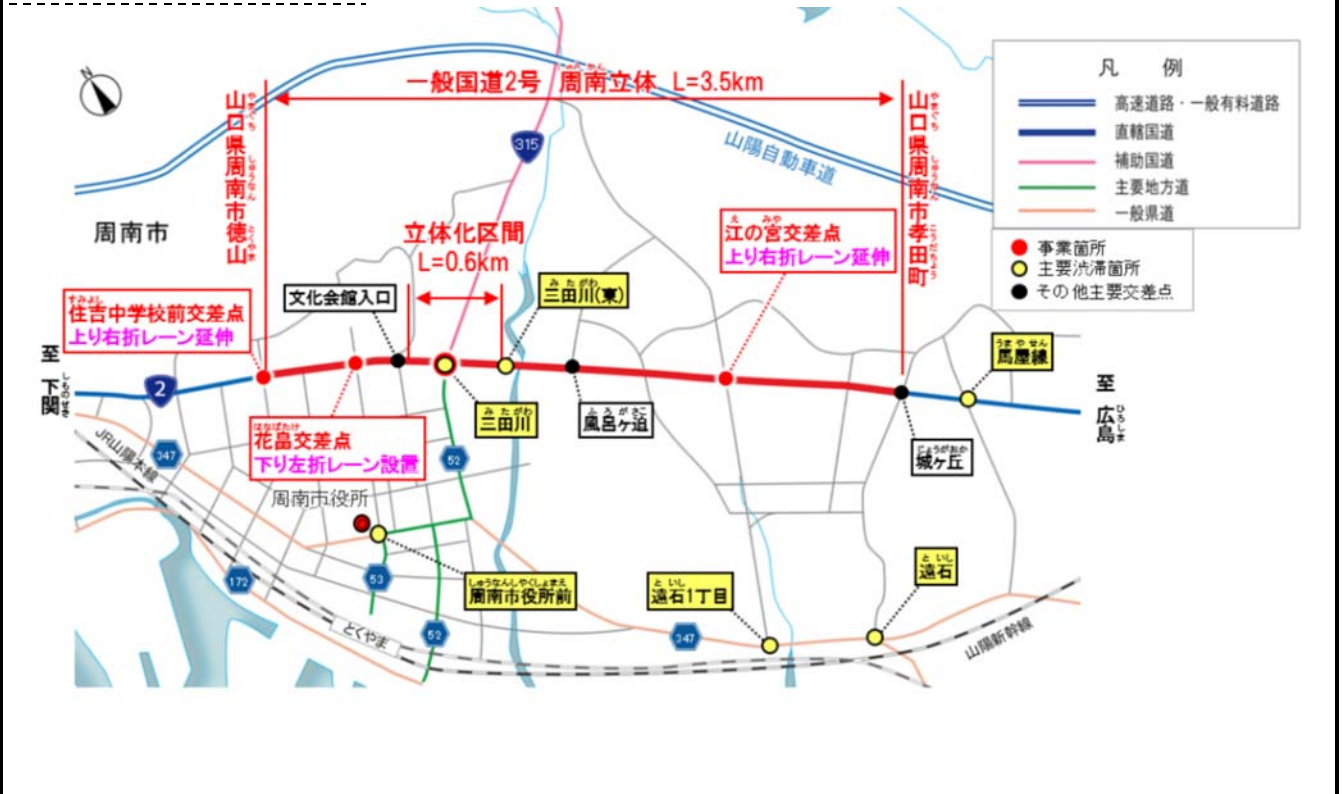
今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案）：事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 費用対効果分析、環境改善効果等に係る項目は、平成25年度評価時点。

しゅうなんりったい
一般国道2号 周南立体

事業再評価 要点審議

平成28年9月

国土交通省 中国地方整備局

【参考】前回のとりまとめ結果

◆3便益による費用便益比

(億円)

項目	全体事業	残事業
費用(C)	39	37
事業費	37	35
維持管理費	1.8	1.8
便益額(B)	96	96
走行時間短縮便益	80	80
走行経費減少便益	12	12
交通事故減少便益	3.7	3.7
費用便益比	2.5	2.6

便益計測対象項目	内容
走行時間短縮便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行時間が短縮される効果を貨幣価値として算出したもの。
走行経費減少便益	周辺道路も含め、道路整備によって走行条件が改善されることによる走行に必要な経費(燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両整備費、車両償却費)の減少効果を対象として算出したもの。 なお、走行時間に含まれない経費を対象として算出している。
交通事故減少便益	周辺道路も含め、道路整備による交通量等の変化に伴う、交通事故による社会的損失(運転者、同乗者、歩行者に及ぼす人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構築物に関する物的損害額等)が減少する効果を貨幣価値として算出したもの。

◆道路の役割

■道路の役割(+α)

- ①環境への影響を考慮した効果[約1千トン/年のCO2削減][0.5億円]※1、※2
- ②交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保【0.1億円】※1
- ③沿道環境の改善[例)NOx排出量約4.7t/年(約0.1%削減)、SPM排出量約0.2t/年(約0.1%削減)]※2

※1【】は、開通後50年間の便益額として試算した結果(参考値)
※2 周南立体の開通に影響を受けるエリアを対象に算定

◆まとめ

計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	その他の便益	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
47,700台/日	約45億円	39億円	96億円	+α	2.5 (2.6) + α

※1 基準年:H25年

※2 H17ペース第2段階の改善を使用

【参考】費用対効果分析実施判定票

費用対効果分析実施判定票

年度：平成28年度

事業名：一般国道2号 周南立体

担当課：

担当課長名：

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項目	判定	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■	
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠[地元情勢等の変化がない]	■	
内的要因<費用便益分析関係> ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2～4について、各項目が感度分析幅の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠[B/Cの算定方法に変更がない]	■	
2. 需要量等の変更がない 判断根拠[需要量等の減少が10%※以内]	■	
3. 事業費の変化 判断根拠[事業費の増加が10%※以内]	■	
4. 事業展開の変化 判断根拠[事業期間の延長が10%※以内]	■	
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないとは判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■	
前回評価で費用対効果分析を実施している		
■		
以上より、費用対効果分析を実施しないものとする。		

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

◇社会情勢等に変化がない。

2) 事業の効果 (H25年度再評価時)

◇費用便益比(B/C)=2.5(事業全体)=2.6(残事業)

◇道路の役割

- ①環境への影響を考慮した効果[約1千トン/年のCO2削減]【0.5億円】※1、※2
- ②交通事故・災害による通行止め時の迂回路の確保 【0.1億円】※1
- ③沿道環境の改善[例)NOx排出量約4.7t/年(約0.1%削減)、SPM排出量約0.2t/年(約0.1%削減)]※2

3) 事業の進捗状況

◇平成28年度末で事業全体の進捗率は5%となる見込みである。

②事業の進捗見込み

◇現在、調査・設計を行っており、早期開通を目指し事業を推進する。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

◇今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

◇山口県知事の意見

一般国道2号周南立体の「対応方針(原案)」案に対して、異存はない。
引き続き、地域の合意形成を図りながら、コストの縮減等を考慮の上、早期完成に向けて、より一層の事業促進に努めていただきたい。

【今後の対応方針(原案)】

◇以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。

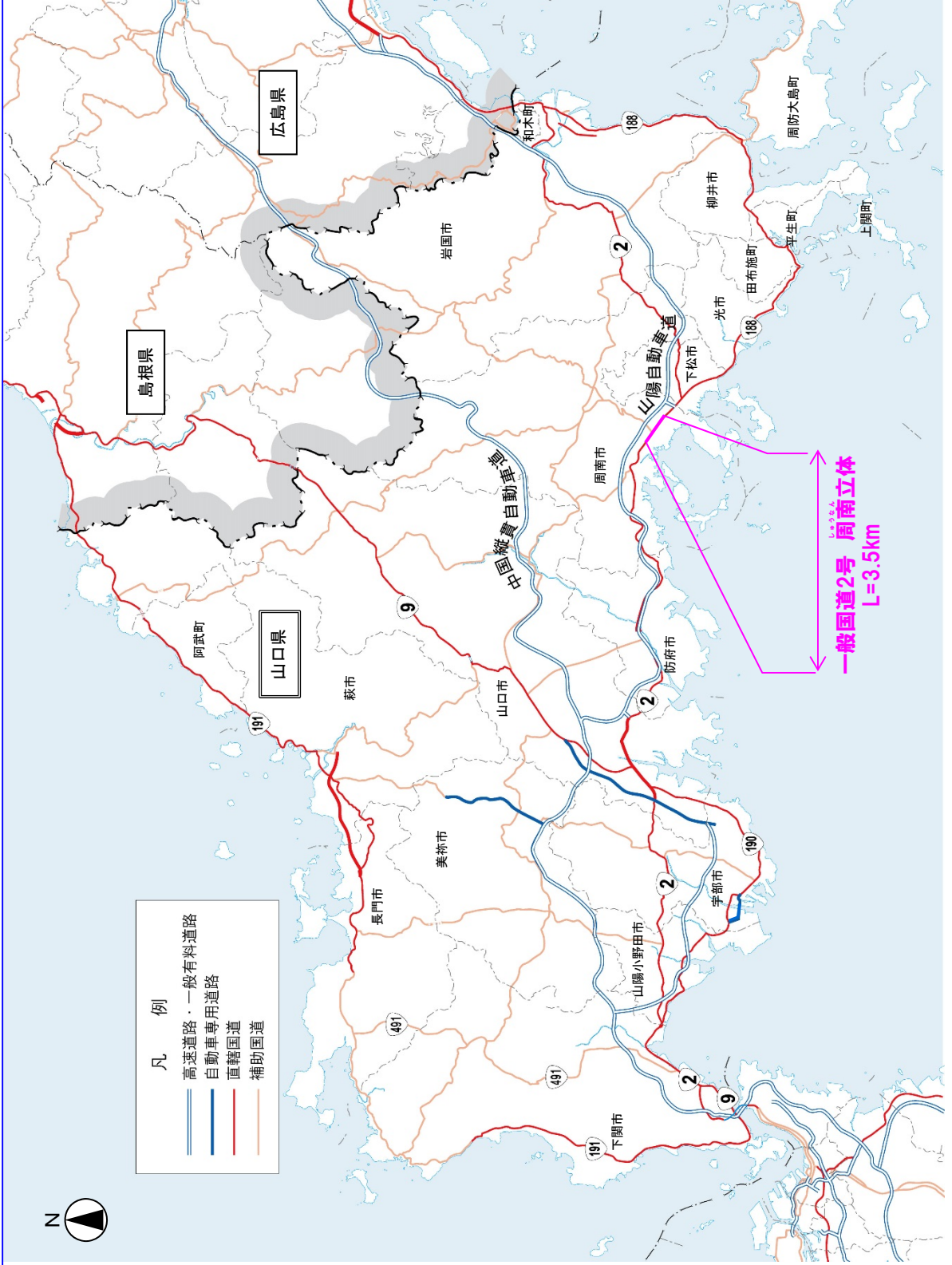
◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的に事業を継続する。

1. 事業概要

一般国道2号 周南立体

(1) 位置図

- 一般国道2号は、大阪府大阪市を起点とし、福岡県北九州市に至る延長約670kmの主要幹線道路である。
- 周南立体は、周南市孝田町から周南市徳山に至る延長3.5km区間の交差点立体化及び交差点改良を行う事業である。

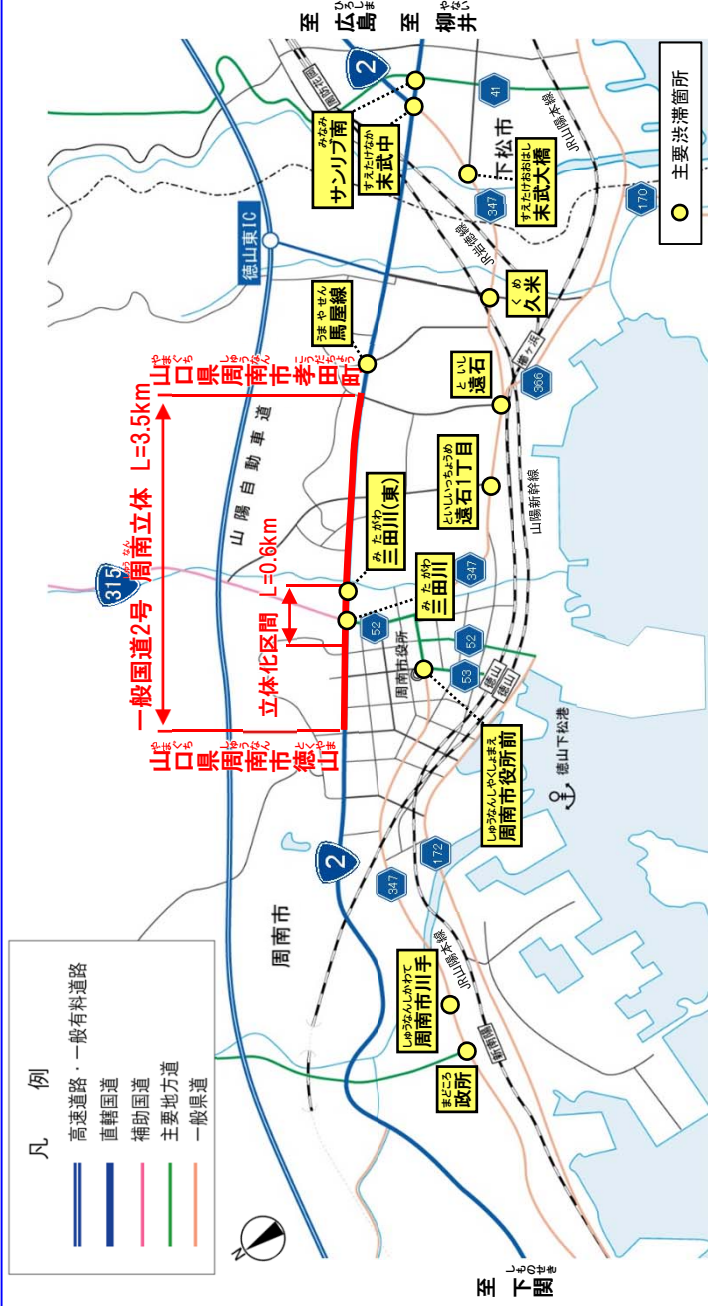
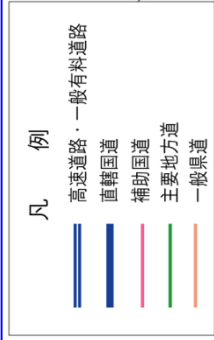


1. 事業概要

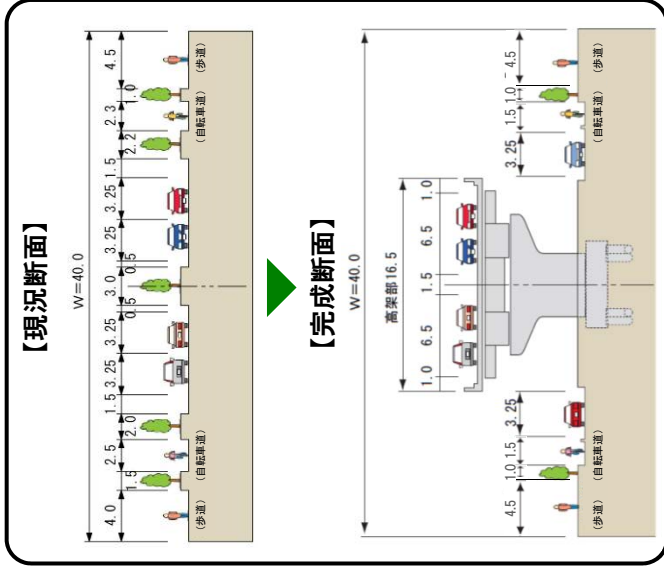
(2) 事業目的と計画概要・経緯

・【目的】周南市内の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流交通や地域連携の円滑化。

一般国道2号 周南立体



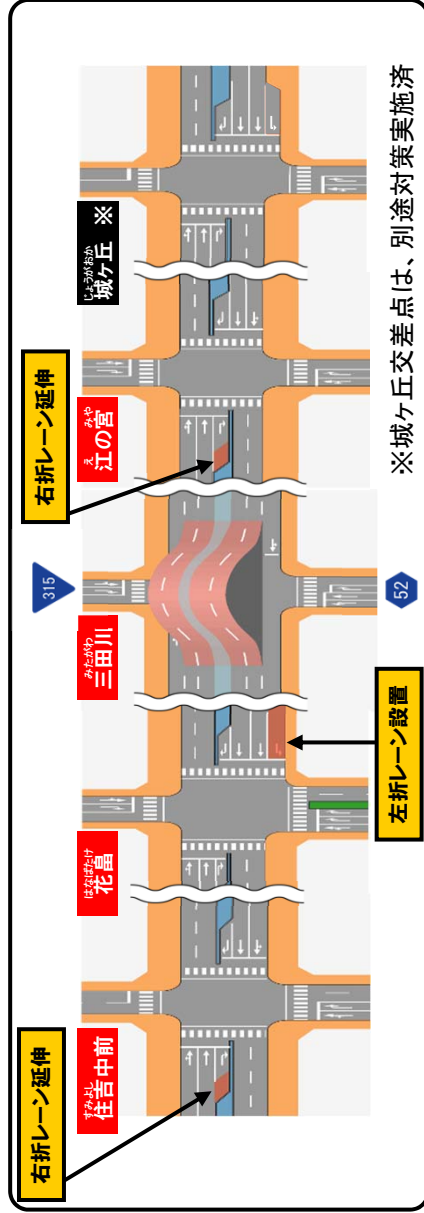
標準断面図



計画概要

起 終 点	起点：山口県周南市孝田町 終点：山口県周南市徳山
計 画 延 長	3.5km
道 路 規 格	第4種第1級
設 計 速 度	60km/h
車 線 数	4車線
計 画 幅 員	W=40m (高架部：W=16.5m)
都 市 計 画 決 定	昭和41年度
事 業 着 手	平成20年度
全 体 事 業 費	約45億円

周南立体整備イメージ図



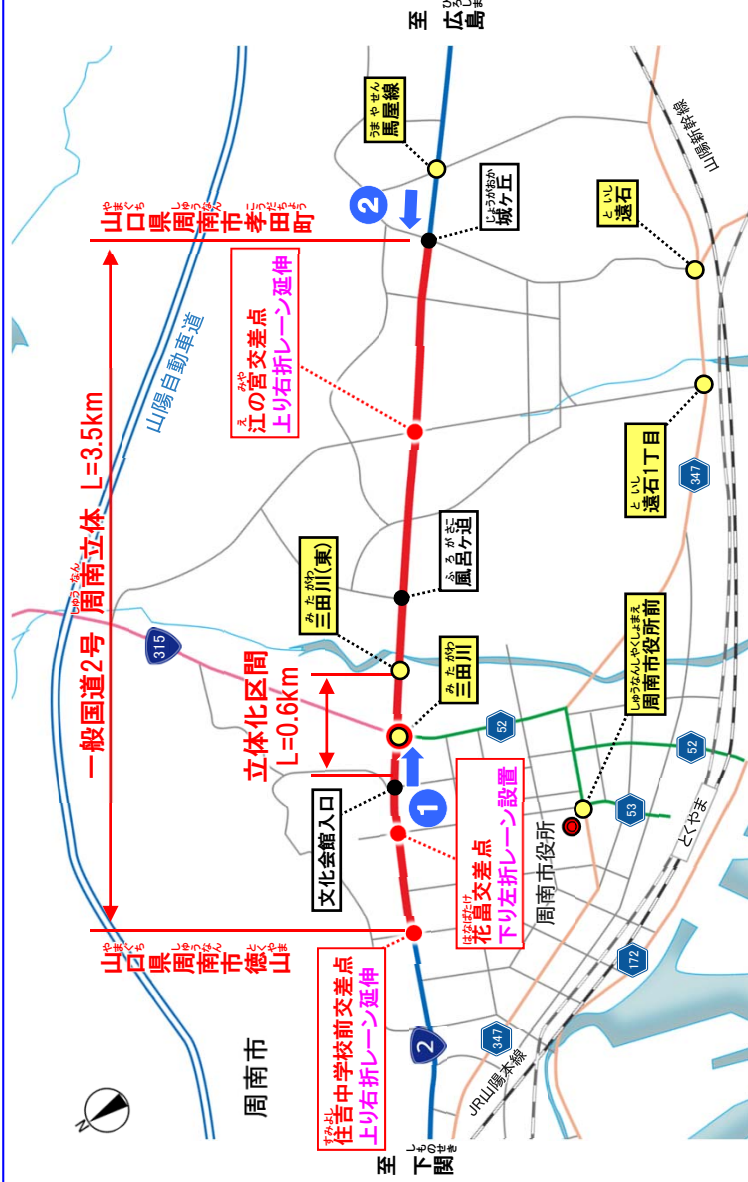
1. 事業概要

(3) 事業の進捗状況

一般国道2号 周南立体

しゅうなん

・現在は、調査・設計を推進している。



【三田川交差点周辺から広島方面を望む】



【起点付近から下関方面を望む】

● 事業全体の進捗状況 (平成28年度末見込み)

用地	工事	全体
-	0%	5%

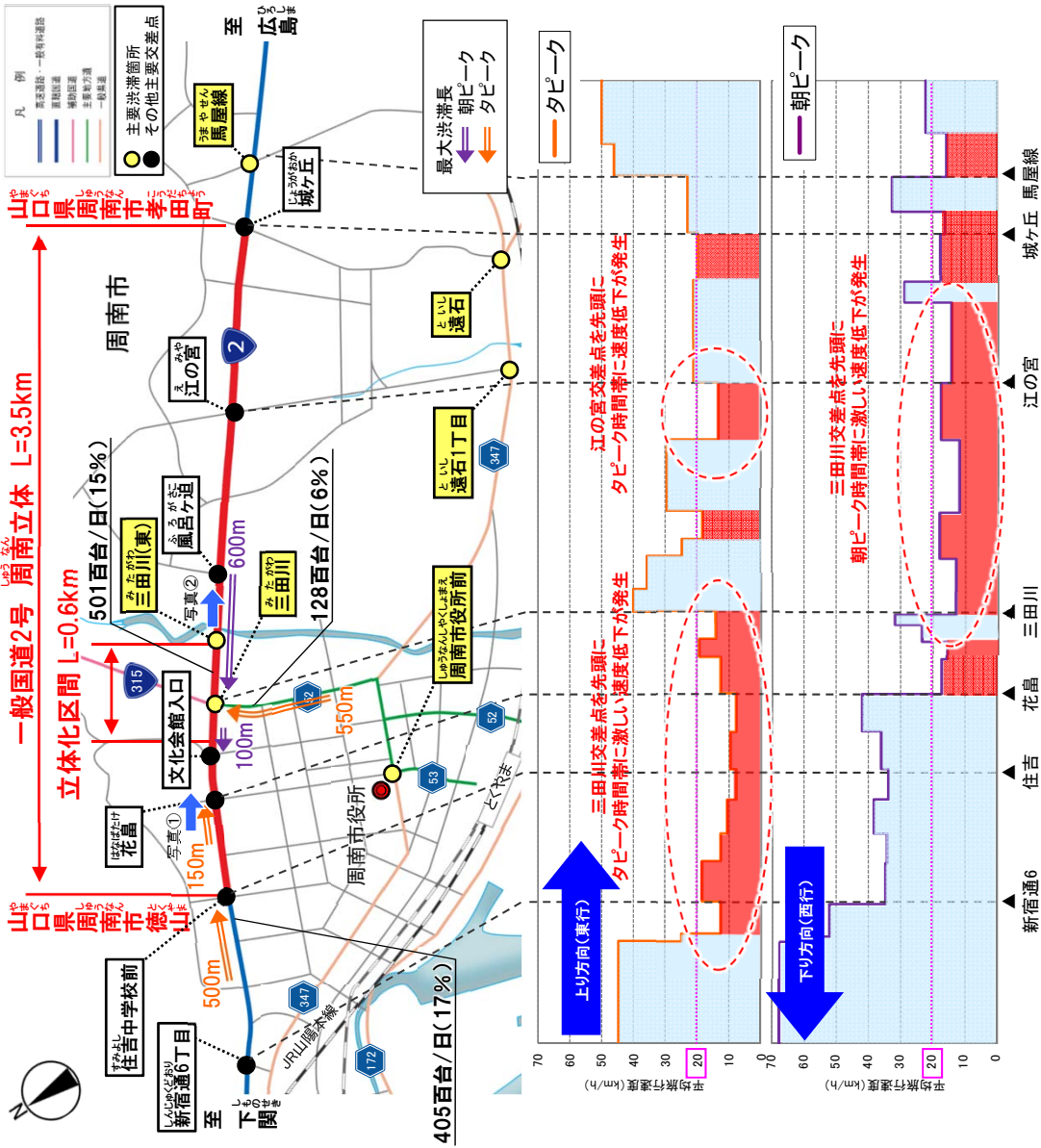
※完成事業費に対する割合

2. 事業の必要性

(1) 現状の課題

① 交通混雑の緩和

・主要渋滞箇所である三田川交差点を中心に、朝タピーク時間に、朝タピーク時間において旅行速度が大きく低下している。



資料:【交通量】H28/6/8 7時~翌7時 観測結果 ※括弧表記は大型車混入率
 【渋滞長】H28/7/6 6時半~16時半、16時半~19時半 観測結果
 【旅行速度】プローブデータ(分析期間:H27.4~H28.3 平日平均) 上り:タピーク(17時台)、下り:朝ピーク(7時台)

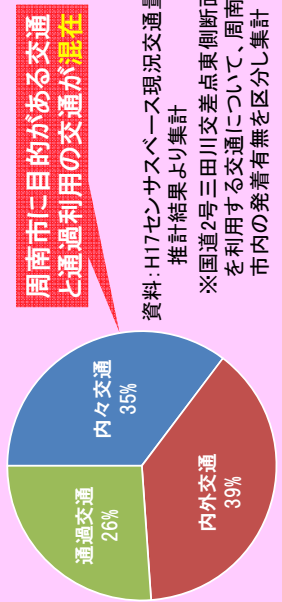


【写真①】花昌交差点の先詰まり状況



【写真②】三田川交差点を先頭とする渋滞状況

▼周南立体区間を走行する交通のOD内訳



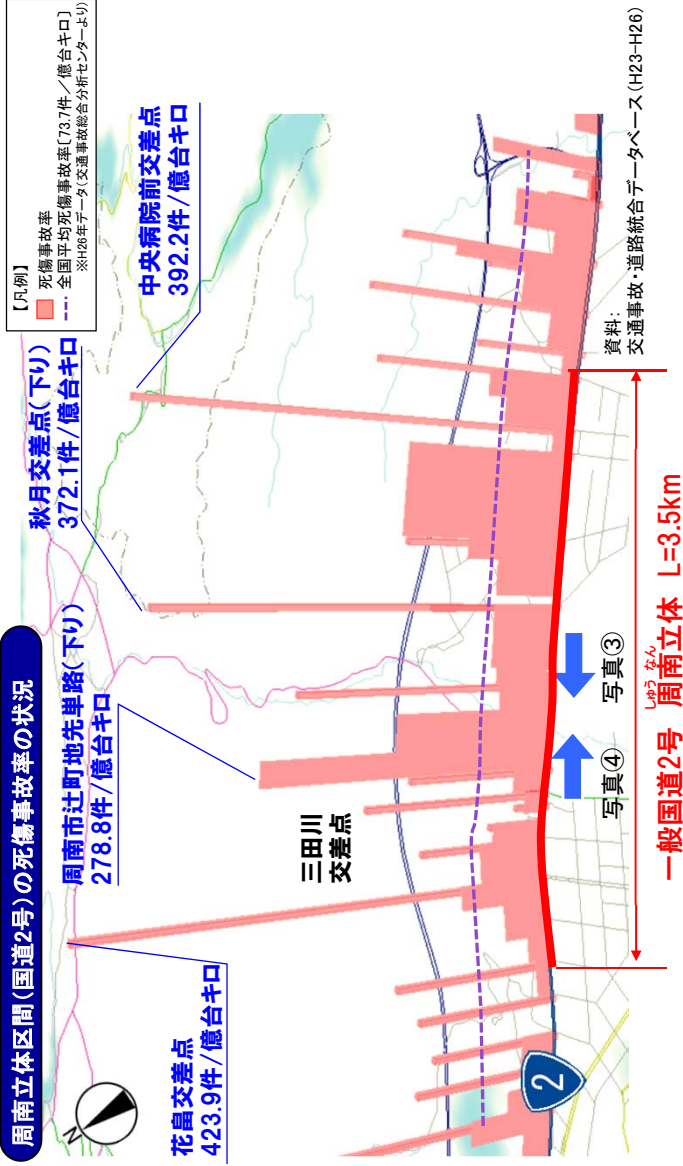
資料: H17センサスペース現況交通量
 推計結果より集計
 ※国道2号三田川交差点東側断面を利用する交通について、周南市内の発着有無を区分し集計

2. 事業の必要性

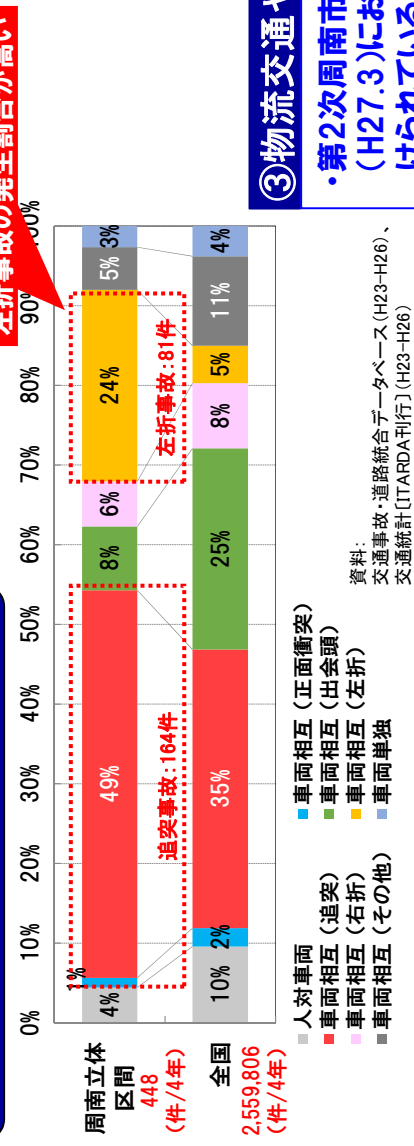
(1) 現状の課題

②交通安全の確保

・追突事故や交差点および沿道施設付近で巻き込み事故などの左折事故が多発しており、死傷事故率は全国平均よりも高い箇所がある。



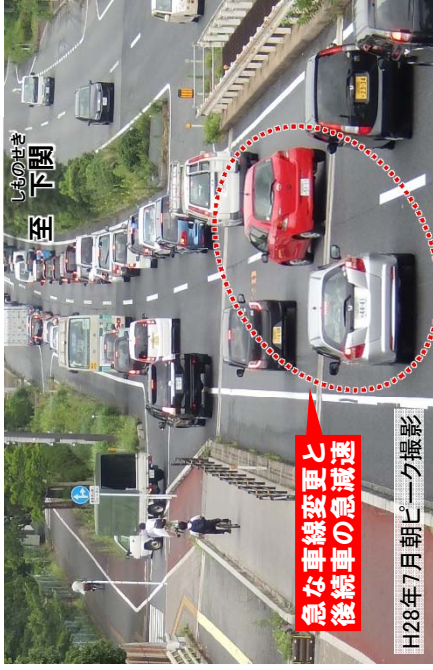
国道2号孝田町～徳山間の類型別死傷事故の状況



全国平均と比べ追突、左折事故の発生割合が高い

一般国道2号 周南立体 L=3.5km

一般国道2号 周南立体



【写真③】朝ピーク時の三田川交差点付近の状況



【写真④】朝ピーク時の三田川交差点付近の状況

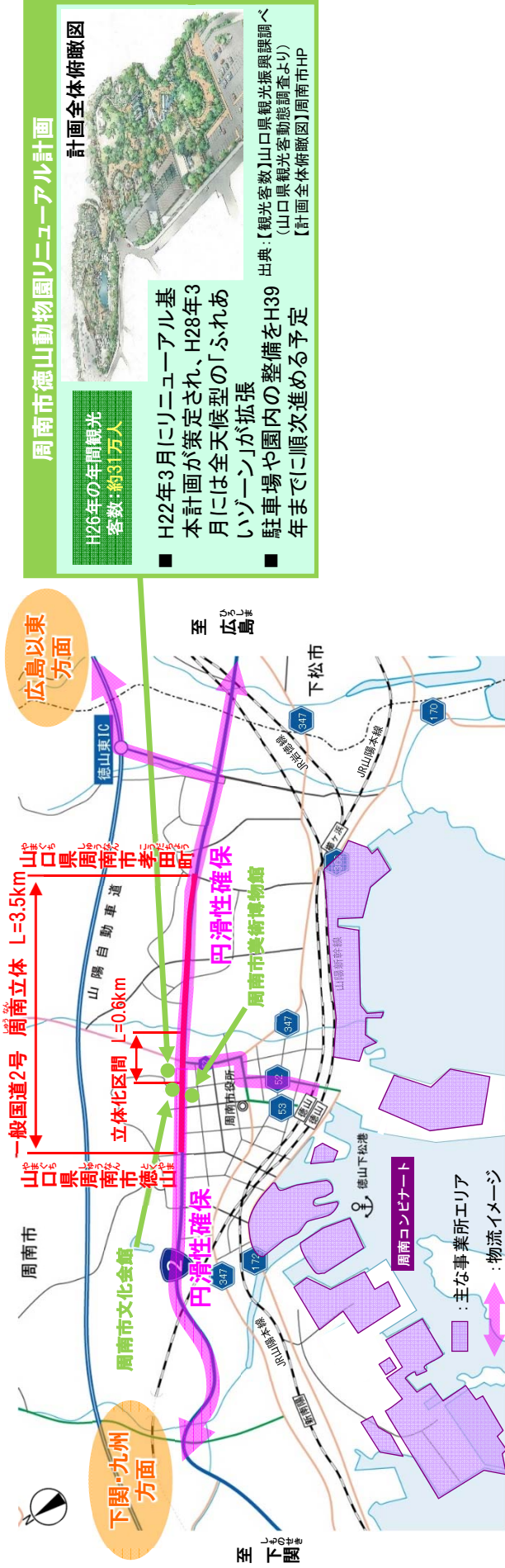
③物流交通や地域連携の円滑化

・第2次周南市まちづくり総合計画(しゅうなん共創共生プラン)(H27.3)において、基本施策「産業基盤の整備」として位置づけられている。

2. 事業の必要性

(2) 道路整備により期待される効果

- ・国道2号沿線では周南市徳山動物園や周南市文化会館、周南市美術館など集客を見込める施設が立地している。周南市徳山動物園についてはリニューアル計画が進められており、周南立体の整備により国道2号の円滑性確保が期待される。
- ・周南市は化学製品の全国シェアが第6位であり、山口県内で製造された化学製品は広島以東方面に県外全体の約6割を出荷している。また、事業所群は近年業績が好調で製造品出荷額等は増加傾向を示している。



周南市徳山動物園リニューアル計画

H26年の年間観光客数：約31万人

H22年3月にリニューアル基本計画が策定され、H28年3月には全天候型の「ふれあいゾーン」が拡張

■ 駐車場や園内の整備をH39年までに順次進める予定

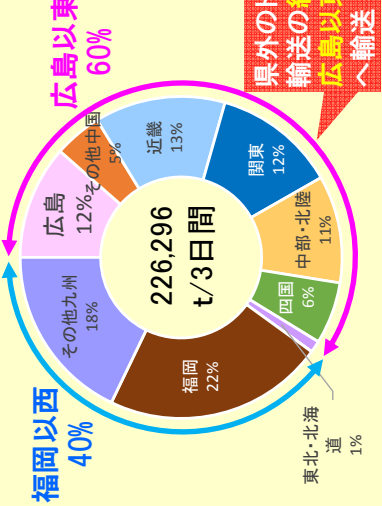
出典：【観光客数】山口県観光振興課調べ（山口県観光客動態調査より）
【計画全体俯瞰図】周南市HP

周南コンビナート

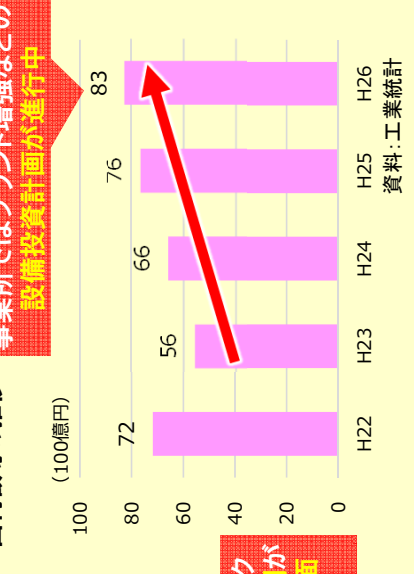
- 周南コンビナート地域では、化学工業、石油製品・石炭製品製造業をはじめ多様な基礎素材型産業が集積し、多種多様な化学製品を製造。
- 周南市の化学製品の出荷額は全国6位であり、岡山県～山口県までの山陽地域の約25%を占める(H26)。
- H26年以降で約400億円の設備投資が実施・計画され、あわせて75人程度の新規雇用を見込。



▼化学製品の出荷方面の割合（山口県→県外）



▼化学製品の出荷額等の推移



資料：H22物流センサス ※3日間調査、県外への搬出を対象（品類名：化学工業品/代表輸送機関：トラックを集計）

一般国道2号 周南立体
〔山口県への意見照会と回答〕

国中整企画第24号
国中整港計第4号
平成28年8月18日

山口県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について (ご依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針（原案）について審議しております。

このたび、平成28年9月15日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針（原案）の作成にあたり、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

(別紙)

事業名	「対応方針（原案）」案※	備考
一般国道2号 岩国・大竹道路	継続	
一般国道2号 周南立体	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る対応方針（原案）を作成するためのものです。

■ご意見の送付期限 : 平成28年9月2日（金）までをお願いします。

※様式自由

■送付先・お問い合わせ先

中国地方整備局 企画部企画課

課長補佐 藤原 （内線：3153）

施策分析評価係長 藤野 （内線：3186）

TEL：082-221-9231（代表）

FAX：082-227-2651

〒730-8530 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎2号館



平 28 技 術 管 理 第 378 号
 平成 28 年（2016 年）9 月 1 日

中国地方整備局長 様

山口県知事 村岡 嗣政



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
 意見照会について（回答）

平成 28 年 8 月 18 日付け国中整企画第 24 号並びに国中整港計第 4 号で意見照会があり
 ましたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

事業名	一般国道 2 号 岩国・大竹道路
「対応方針（原案）」案に対する意見 【「対応方針（原案）」案：継続】	異存なし
(意見) 引き続き、山手トンネル（仮称）建設に係る住民合意をはじめ、地域の合意形成を 図りながら、コストの縮減等を考慮の上、早期完成に向けて、より一層の事業促進に 努めていただきたい。	

事業名	一般国道 2 号 周南立体
「対応方針（原案）」案に対する意見 【「対応方針（原案）」案：継続】	異存なし
(意見) 引き続き、地域の合意形成を図りながら、コストの縮減等を考慮の上、早期完成に 向けて、より一層の事業促進に努めていただきたい。	



担当
 山口県土木建築部技術管理課
 企画班 主任 吉本 静磨
 TEL 083-933-3632/FAX 083-933-3669